

届出

[平成19年度設置]

計画の区分：学部の学科の設置

注1

尚美学園大学 総合政策学部 ライフマネジメント学科

注2

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人 尚美学園
平成21年5月1日現在

作成担当者

担当部局(課)名

職名・氏名 教育支援センター・^{ユリモト}百合本 ^{タケシ}健志

電話番号 049-246-2700

(夜間)

F A X 049-246-2531

e-mail kg-kyomu@s.shobi-u.ac.jp

(注)1 「計画の区分」は届出時の基本計画書の「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「 大学大学院 . . . 」と記入してください。

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

・学部の設置の場合：「 大学 学部」

・学部の学科の設置の場合：「 大学 学部 学科」

・短期大学の学科の設置の場合：「 短期大学 学科」

・大学院の研究科の設置の場合：「 大学大学院 研究科」

・通信教育課程の開設の場合：「 大学 学部 学科(通信教育課程)」

目 次

1	調査対象大学等の概要等	1
2	授業科目の概要	5
3	施設・設備の整備状況、経費	11
4	既設大学等の状況	13
5	教員組織の状況	15
6	その他全般的事項	21

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人 尚美学園

(2) 大学名

尚美学園大学

(3) 大学の位置

〒350 - 1110
埼玉県川越市豊田町1丁目1番地1

(4) 管理運営組織

職名	届出時	変更状況	備考
理事長	(タカノ フミオ) 高野 文雄 (平成16年4月)	(マツダ ヨシユキ) 松田 義幸 (平成21年4月)	任期途中による辞任(21)
学長	(ホリエ フカシ) 堀江 湛 (平成12年4月)	(マツダ ヨシユキ) 松田 義幸 (平成20年4月)	任期満了による辞任(21)
学部長	(オオキ ケイスケ) 大木 啓介 (平成19年4月)		
学科長等	(サカモトクニヒコ) 坂本 邦彦 (平成19年4月)		

(注) 1. 『(3) 大学の位置』は、届出学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。

2. 『(4) 管理運営組織』の「変更状況」欄は、変更があった場合のみ記入し、併せて「備考」欄に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例)平成21年度に報告する内容 (21)

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) 1 当該調査対象の学部/学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 2 様式は, 平成19年度開設の場合(平成22年度までの4年間)ですが, 開設年度に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)
 3 定員を変更した場合は, 備考欄に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

(5) - 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画				備 考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
総合政策学部 ライフマネジメント学科 学士(総合政策)	年 4	人 110	年次 人 3年次 20	人 480	入学定員変更前110人、 変更年月平成20年4月(21)

(5) - 調査対象学部等の入学者の状況

今年度は平成22年度欄の記入は不要です。

区分	対象年度				平均入学定員超過率	備 考
	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
A 入学定員	() 110人	() 140人	(3) 140人	() 140人	1.40倍	
志願者数	() 171	() 222	() 277	() 277		
受験者数	() 166	() 220	() 275	() 275		
合格者数	() 152	() 187	() 239	() 239		
B 入学者数	() 141	() 179	() 227	() 227		
入学定員超過率 B / A	() 1.28	() 1.28	() 1.62	() 1.62		

- (注) 1 ()内には, 編入学の状況について外数で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を備考欄に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 2 「平均入学定員超過率」欄には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。入学定員超過率については, 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入し, 平均入学定員超過率も同様の方法としてください。

(5) - 調査対象学部等の在学者の状況

今年度は平成22年度欄の記入は不要です。

学年	対象年度				備 考
	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
1年次	[-] 141	[1] 179	[1] 227	[]	平成20年度2年次に他学科から転科5名。
2年次	[-] -	[-] 142	[1] 175	[]	
3年次	[-] -	[-] -	[-] 122	[]	
4年次	[-] -	[-] -	[-] -	[]	
計	[-] 141	[1] 321	[2] 524	[]	

- (注) 1 []内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) - 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	退学者数 (a)	入学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a / b)
平成 1 9 年度	計 [-] 4	(累積) 計 [-] 141	[%] 2.8%
	うち平成 1 9 年度入学者 4人	うち平成 1 9 年度 141人	
	(主な退学理由) 進路変更 3、修学意欲の低下 1		
平成 2 0 年度	計 [-] 21	(累積) 計 [1] 320	[0%] 6.6%
	うち平成 1 9 年度入学者 12人	うち平成 1 9 年度 141人	
	うち平成 2 0 年度入学者 9人	うち平成 2 0 年度 179人	
	(主な退学理由) 進路変更 9、修学意欲の低下 4、就職 2、経済的理由 5、その他 2		
平成 2 1 年度	計 [-] 0	(累積) 計 [2] 547	[0%] 0.0 %
	うち平成 1 9 年度入学者 0人	うち平成 1 9 年度 141人	
	うち平成 2 0 年度入学者 0人	うち平成 2 0 年度 179人	
	うち平成 2 1 年度入学者 0人	うち平成 2 1 年度 227人	
	(主な退学理由)		
平成 2 2 年度	計 []	(累積) 計 []	[%] %
	うち平成 1 9 年度入学者 人	平成 1 9 年度 人	
	うち平成 2 0 年度入学者 人	平成 2 0 年度 人	
	うち平成 2 1 年度入学者 人	平成 2 1 年度 人	
	うち平成 2 2 年度入学者 人	平成 2 2 年度 人	
(主な退学理由)			

(注) 1 []内には、留学生の状況について内数で記入してください。

2 「入学者数に対する退学者数の割合」欄は、各対象年度における退学者数を開設年度から当該年度までの入学者(累積)で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。

3 「主な退学理由」欄は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。

- ・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
- ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

< 学部共通科目 >

(1) 授業科目表

学部	学科	授業科目の名称	担当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
総合	メディア・コミュニケーション	情報化社会論	1-2-3-4		2						
		情報化社会論特論	1-2-3-4		2						
		放送とコミュニケーション	1-2-3-4		2						
		放送とコミュニケーション特論	1-2-3-4		2						
		新聞出版とコミュニケーション	1-2-3-4		2						
		新聞出版とコミュニケーション特論	1-2-3-4		2						
		著作権論特論	1-2-3-4		2						
		コミュニケーションの心理学	1-2-3-4		2						
		エンタテインメント企画制作論	1-2-3-4		2						
		エンタテインメント企画制作論特論	1-2-3-4		2						
総合	社会学	社会学調査	1-2-3-4		2						
		社会学調査特論	1-2-3-4		2						
		アート・マネジメント	1-2-3-4		2				1		
		アート・マネジメント特論	1-2-3-4		2						
		放送文化史	1-2-3-4		2		1				
		放送文化史特論	1-2-3-4		2						
		文化コミュニケーション	1-2-3-4		2						
		文化コミュニケーション特論	1-2-3-4		2						
		起業家論	1-2-3-4		2				1		
		起業家論特論	1-2-3-4		2					1	
総合	社会学	法学A(憲法を含む)	1-2-3-4		2						
		法学A(憲法を含む)特論	1-2-3-4		2						
		法学B	1-2-3-4		2			4	2	4	担当教員辞任による教員変更及び 担当教員変更(21) 担当: 笹川隆太郎(教授)、五十子敬子(教授)
		現代の経済特論	1-2-3-4		2			1			
		現代の政治特論	1-2-3-4		2				1		
		現代の政治心理学	1-2-3-4		2				1		
		スポーツ心理学	1-2-3-4		2					1	
		文化人類学特論	1-2-3-4		2						
		文化人類学特論	1-2-3-4		2						
		環境と社会学特論	1-2-3-4		2						
総合	社会学	現代の企業経営	1-2-3-4		2						
		現代の企業経営特論	1-2-3-4		2						
		現代の国際社会	1-2-3-4		2						
		現代の国際社会特論	1-2-3-4		2						
		現代の国際社会特論	1-2-3-4		2						
		現代の国際社会特論	1-2-3-4		2						
		現代の国際社会特論	1-2-3-4		2						
		現代の国際社会特論	1-2-3-4		2						
		現代の国際社会特論	1-2-3-4		2						
		現代の国際社会特論	1-2-3-4		2						
総合	社会学	社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
総合	社会学	社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
総合	社会学	社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
総合	社会学	社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
総合	社会学	社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
総合	社会学	社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
総合	社会学	社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
総合	社会学	社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
総合	社会学	社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
総合	社会学	社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
総合	社会学	社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
総合	社会学	社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
		社会学思想特論	1-2-3-4		2						
総合	社会学	社会学思想特論	1-2-3-4								

<総合政策学部 ライフマネジメント学科>

(1) 授業科目表

基礎科目	授業科目の名称				配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考		
	必修	選択	自由	教授		准教授	講師	助教							
基礎科目	基礎	基礎	演	習	1 1	2 2			9 9	5 5	3 3	2 2	2 2	教員辞任、採用及び昇格により、担当教員変更(21) 担当：岡林隆(教授)、長谷川博幸(准教授) 荘亮盛(准教授)(昇格)、 小島克典(准教授)、江頭満正(講師)(採用) クラス再編成により教員を追加(21) 担当：中野邦観(教授)、角谷淳(准教授)	
	文	章	表	現	1 1 1-2-3-4	2 2			1 1	1 1					
総合政策研究の基本	政治・法律	政	策	論	1-2-3-4		2							クラス再編成により教員を追加(21) 担当：荘亮盛(准教授) 平成20年度担当教員昇格(21)	
		行	方	論	1-2-3-4		2								
		地	方	論	1-2-3-4		2								
		憲	法	論	1-2-3-4		2		1		1				
		民	法	論	1-2-3-4		2								
		行	法	論	1-2-3-4		2								
	経済・経営	経	済	学	論	1-2-3-4		2					1		
		経	済	学	論	1-2-3-4		2					1		4
		財	政	学	論	1-2-3-4		2							
		経	済	学	論	1-2-3-4		2							
		財	政	学	論	1-2-3-4		2							
		計	策	学	論	1-2-3-4		2		1					
学科基本科目	文化政策の基礎	人	間	論	1-2-3-4		2		1				平成19年度担当教員の職制変更(21) 担当：岡林隆(教授) 平成20年度担当教員就任辞退により、 担当者変更(21) 担当：兼任講師		
		文	化	論	1-2-3-4		2								
		日	本	史	1-2-3-4		2		1						
		考	古	史	1-2-3-4		2		1						
		地	誌	学	1-2-3-4		2								
		社	心	学	1-2-3-4		2		1						
	文化振興政策の基礎	生	涯	学	論	1-2-3-4		2						1	教職課程編成により科目担当者変更(21) 担当：兼任講師
		生	涯	学	論	1-2-3-4		2						1	
		生	涯	学	論	1-2-3-4		2						1	
		生	涯	学	論	1-2-3-4		2						1	
		生	涯	学	論	1-2-3-4		2						1	
		生	涯	学	論	1-2-3-4		2						1	
文化とアートの基礎	映	画	学	論	1-2-3-4		2								
	朗	読	学	論	1-2-3-4		2								
	美	術	(日)	論	1-2-3-4		2								
	美	術	(東)	論	1-2-3-4		2								
	美	術	(西)	論	1-2-3-4		2								
	音	楽	史	論	1-2-3-4		2				1				
人間力ビジョンの具体的な展開と地域づくり	文化政策の展開	ア	ート	研	3-4		2					1	平成20年度兼任講師辞任により担当者変更(21) 担当：小島克典(准教授)		
		ス	ポ	研	2-3-4		2					1			
		ク	ラ	研	2-3-4		2					1			
		メ	セ	論	3-4		2					1			
		N	P	論	3-4		2								
		観	文	論	3-4		2								
	生涯学習支援政策の展開	博	物	論	2-3-4		2		1						
		図	書	論	2-3-4		2								
		地	域	論	3-4		2								
		余	暇	論	3-4		2								
		健	康	論	2-3-4		2		1						
		性	生	論	2-3-4		2		1						

授業科目の名称			配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考		
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教			
学 科 展 開 目	人間力ビジョンの展開 ・広報活動的展開と地域づくり	文化とアートの展開	フィールドワーク (考古学)	3・4		2		1				教員辞任、採用及び昇格により、担当教員変更(21) 担当：荘発盛(准教授)(昇格)、 小島克典(准教授)、江頭満正(講師)(採用)	
		フィールドワーク (文化人類学)	3・4		2		1						
		フィールドワーク (地方史)	3・4		2		1						
		フィールドワーク (地誌学)	3・4		2								
		総合文化論応用演習 (舞踏)	3・4		2								
		総合文化論応用演習 (舞台芸術)	3・4		2								
		総合文化論応用演習 (ストレスマネジメント)	3・4		2		1						
		総合文化論応用演習 (文芸創作)	3・4		2								
		メディア文化論制作 (新聞・雑誌)	3・4		2								
		メディア文化論制作 (放送)	3・4		2								
		メディア文化論制作 (広告・広報)	3・4		2		1			1			
		メディア文化論制作 (デジタル配信コンテンツ)	3・4		2								
		総合演習	3		4		9	8	3	5	2		2
		卒業研究	4		4		9	8	3	5	2		2
キャリアデザイン	2・3・4		2										
キャリアデザイン	3・4		2										
キャリアデザイン	3・4		2										
インターンシップ	2・3		2										
インターンシップ	3・4		2										
海外研修	1・2・3・4		2										
海外研修	1・2・3・4		2										

(2) 授業科目数

届出時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
5	263	0	268	5	269	0	274	
				[0]	[6]	[0]	[6]	

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	生涯学習支援政策	2	1・2・3・4	専門	選択	就任予定の非常勤講師辞退による。後任教員を公募予定。
2	メディア文化論制作 (放送)	2	3・4	専門	選択	就任予定の非常勤講師辞退による。後任教員を公募予定。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

現在、上記2科目に関して当初就任予定であった非常勤講師が科目を担当できない状況になったため未開講の状態であるが、後任教員の公募を進め、平成21年度秋学期または22年度春学期の開講を予定している。学生へは、セメスター当初に行うオリエンテーションにおいて周知徹底していく。「生涯学習支援政策」は既に開講していること、また、「メディア文化論政策」に関しては、は開講していることから単独の科目が未開講である状況とは異なるが、速やかに履修の機会を提供していく考えである。

(6) 「届出時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

未開講科目と廃止科目の計	2	=	0.01
届出時の計画の授業科目数の計	268		

- (注) 1 「(1) 授業科目表」は、設置届出書の様式第2号(その2)に準じて作成してください。
- 2 「(2) 授業科目数」は、未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[]内に届出時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: 1)
- 3 「(3) 未開講科目」は、届出時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 4 「(4) 廃止科目」は、届出時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 5 「(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」」欄には、授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
- 6 「(6) 「届出時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

3 施設・設備の整備状況，経費

区 分		内 容				備考			
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	平成19年4月 運動場拡張のため(21)			
	校舎敷地	109,605 443,294㎡	0㎡	0㎡	109,605 443,294㎡				
	運動場用地	25,589 21,900㎡	0㎡	0㎡	25,589 21,900㎡				
	小 計	135,194㎡	0㎡	0㎡	135,194㎡				
	そ の 他	0㎡	0㎡	0㎡	0㎡				
	合 計	135,194㎡	0㎡	0㎡	135,194㎡				
(2) 校 舎	専 用	37,463 33,695㎡	0㎡	0㎡	0㎡	大学全体			
	(37,463 33,695㎡)	(0㎡)	(0㎡)	(0㎡)					
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設				
	/								
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数					
	/					室			
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機 械 ・ 器 具 点	標 本 点		
		/							
	計	/							
(6) 図 書 館	面 積		閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数				
	/								
(7) 体 育 館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要						
	/								
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	大学全体
		教員1人当り研究費等	400千円	400千円	図書購入費	30,000千円	20,000千円	20,000千円	図書費には電子
		共同研究費等	6,000千円	8,000千円	設備購入費	100,000千円	100,000千円	千円	ジャーナル、データ
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	ベースの整備費	
		1,180千円	900千円	900千円	900千円	千円	千円	(運用コスト含む)含む	
学生納付金以外の維持方法の概要		私立大学等の経常費補助、資産運用収入、雑収等							

(注) 1 届出時の計画を設置届出書の様式第2号(その1)に準じて作成してください。

2 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を備考欄に記入してください。

4 既設大学等の状況

大学の名称	尚美学園大学								備考
既設学部等の名称	修業 年限	入定 学員 人	編入学 定員 人	収容 定員 人	学位又 は称号	定員 超過率 倍	開設 年 度	所在地	
芸術情報学部									
情報表現学科	4	160	30	700	学 士 (芸術情報)	1.07	平成12年度	埼玉県川越市 下松原655番地	
音楽表現学科	4	140	20	600	学 士 (芸術情報)	1.02	平成12年度	埼玉県川越市 下松原655番地	
総合政策学部									
総合政策学科	4	220	0	880	学 士 (総合政策)	1.05	平成12年度	埼玉県川越市豊田町 1丁目1番地1	
ライフマネジメント学科	4	140	0	560	学 士 (総合政策)	1.34	平成19年度	埼玉県川越市豊田町 1丁目1番地1	
大学の名称	短期大学								備考
既設学部等の名称	修業 年限	入定 学員 人	編入学 定員 人	収容 定員 人	学位又 は称号	定員 超過率 倍	開設 年 度	所在地	

(注) 1 本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が、すでに設置している大学の学部、学部の学科、短期大学の学科及び高等専門学校学科について、大学、短期大学又は高等専門学校ごとに、状況を記入してください。

(大学院及び短期大学の専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。)

2 設置届出書の様式第2号(その1)に準じて作成してください。

3 「定員超過率」欄には、過去標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を、学科(短期大学において専攻課程を設置している場合には、専攻課程)単位で記入してください。なお、学生募集停止を行った学科(短期大学において専攻課程を設置している場合には、専攻課程)の記載は不要です。

4 学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「-」とし、備考欄に「平成 年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<総合政策学部 ライフマネジメント学科>

(2) 専任教員数

届出時の計画						変更状況						備考
教授	准教授	講師	助教	計	助手	教授	准教授	講師	助教	計	助手	
9	3	2	0	14	0	9	6	2	0	17	0	
(8)	(3)	(2)	(0)	(13)	(0)	[]	[3]	[]	[]	[3]	[]	

(3) 専任教員辞任等の理由

番号	職位	専任教員氏名	辞任(就任辞退を含む)等の理由
1	教授	山本 恒夫	平成20年度より、八州学園大学学長に就任したため。
2			
3			

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

専任教員辞任に伴う科目担当者の変更に関しては、専任教員および非常勤講師により手当てし、オリエンテーションにおいて学生に周知・徹底した。

また、専任教員を3名増員することにより、より肌理の細かい履修環境の整備を行ってきている。

- (注) 1 「(1) 担当教員表」は、設置届出書の様式第3号(その1)に準じて作成してください。
なお、当該設置に係る学部、学科等に所属しない教員であって、全学共通、学部共通などの授業科目を担当する教員組織に所属している場合は、表題を「共通」とし、表を分けて作成してください。
- 2 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
 - 3 辞任者は「備考」欄に退職年月、氏名、理由を記入してください。
 - 4 年齢は、就任年度に関わりなく、「届出時の計画」欄には、開設時現在の満年齢を、「変更状況」欄には、平成21年5月1日現在の満年齢を記入してください。
 - 5 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は「後任未定」及び今後の採用計画を「備考」欄に記入してください。
 - 6 「(2) 教員数」の「届出時の計画」欄には、完成時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入し、「変更状況」欄には、平成21年5月1日現在(就任年月に達していない者を含む)の状況を記入するとともに、[]内に届出時の計画との増減数を記入してください。
(記入例：1名減の場合： 1)
 - 7 「(3) 専任教員辞任等の理由」欄には、届出時の計画からの専任教員の辞任等の理由について、可能な限り具体的に記入してください。
 - 8 「(4) 専任教員交代に係る大学の所見」欄には、専任教員交代に係る学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 その他全般的事項

< 総合政策学部 ライフマネジメント学科 >

(1) 設置計画変更事項等

届出時の計画	変更内容・状況，今後の見通しなど
<p>修了要件単位数 132単位 必修科目10単位，選択科目467単位</p> <p>専任教員数 教授9、准教授3、講師2、計14</p> <p>施設・設備 a 運動場用地(21,900㎡)</p>	<p>教養教育をより高めるため，両学部共通科目(6科目・12単位)を追加。</p> <p>学科の教育目標及び学科の特性を高めるため、専任教員(教授1、准教授1、講師1)を追加。</p> <p>学生の修学環境を改善するため，運動場用地を3,689㎡増やし、25,589㎡とした。</p>

(2) 教員の資質の維持向上の方策(FD活動含む)

<p>実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況 関係規程等を転載又は添付すること ・自己評価委員会(添付規程:自己評価委員会規程)</p> <p>b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)</p> <p>c 委員会の審議事項等</p> <p>実施状況 実施されている取組を全て記載すること。</p> <p>a 実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カリキュラム構築・運営法 ・障害者学生対応について ・留学生対応について ・リメディアル教育・教養教育のあり方 ・授業方法について研究会 ・授業評価アンケート ・新任教員のための研修会 <p>b 実施方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主にシンポジウム形式で実施 <p>c 開催状況(教員の参加状況含む)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学期に1回開催、ほぼ全員の教員が参加。 <p>d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業評価アンケートの結果を集計、担当教員へ学生からの意見等フィードバックし、授業運営及び改善に反映させている。
--

(3) 自己点検・評価等に関する事項

設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

本学科は、既設の総合政策学科において取り上げられてきた政策課題に加え、新しい政策課題として文化振興政策を中心に据え、アート（文芸）とスポーツのいずれかを学習の柱としながら、社会に対する政策提言能力を養うとともに、文芸振興やスポーツ振興の場で活躍することができる人材の育成を図ってきている。現在学年進行中で、実社会の場で目的が達成されたか否かの検証はできないが、本学科で取得可能な資格である博物館学芸員課程、教職課程に関しては、3年次の半数以上が履修している。

このように、文化振興政策の基本を学びながら、卒業後、学習の成果を現実の社会の中で実践していくことができる準備を着実に積み重ねてきている。

自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

・平成22年5月1日 公表予定

b 公表方法

- ・自己点検・評価報告書を刊行し、配布
- ・大学ホームページ上に公開予定

認証評価を受ける計画

・平成21年度10月、認証評価機関（日本高等評価機構）の評価受審予定

(4) 情報提供に関する事項

設置届出書

- a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)
- b 公表時期(未公表の場合は予定時期) (平成21年 8月 1日)
- c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置届出書」掲載ページへのリンク (承諾する ・ 承諾しない)
- d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス (http://www. 未定)

設置計画履行状況報告書

- a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)
- b 公表予定時期 (平成21年 8月 1日)
- c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画履行状況報告書」掲載ページへのリンク (承諾する ・ 承諾しない)
- d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス (http://www. 未定)

- (注) 1 項目は、1～5の項目により記入した事項以外で、届出時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- 2 「(1) 設置計画変更事項等」の記入事項は、原則として、設置届出書の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。(記入例参照)
- 3 「(3) 自己点検・評価等に関する事項」については、届出時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。また、「設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。
- 4 「(4) 情報提供に関する事項」の「 」について、現在は未公表であり、今後公表を予定している場合、公表後の取扱いについて記入してください。
また、「 」又は「 」の「c」において「承諾する」場合、文部科学省のホームページにてリンク先を掲載しますので、大学等のトップページではなく直接リンクする先を「d」に記入してください。
なお、「 」について、「d」のリンク先のアドレスが未定の場合は、決まり次第、文部科学省高等教育局大学設置室あてに、メールにてご報告ください。

大学設置室メールアドレス : d-secci@mext.go.jp

件名は「【調査係あて】AC報告書等HPリンク先(大学) 」としてください。